

座長解題 農村の高齢化と地域福祉

農水省農業総合研究所 相川 良彦

我が国は、高齢社会を迎え、利用者にとっていかに効率的で質の良い快適な高齢者介護サービスを受けられるようにその供給体制を整備するかが重要な課題となっている。特に、農村においては、高齢化率が高く、利用者本位の高齢者介護サービスの供給体制を整備することは、より緊急性のある課題となっているが、その整備は、農村地域の生活・生産基盤の確保や地域のコミュニティーの維持に寄与するのみならず、地域の雇用や地域の活性化にも寄与すると考えられる。

しかし、農村においては、高齢者介護サービスに対する需要の潜在化傾向、集落における相互扶助関係等、農村の家族関係や集落構造等が高齢者介護サービスの需要と供給に大きな影響を及ぼす可能性のある諸点があり、これら諸点も考慮に入れた上で地域の実情に即応した利用者本位の供給体制の整備が図られていく必要があると考える。このような視点に立って、テーマ・セッションの各報告を行う。